

“東京大学キャンパス計画の概要”の改正について

平成 25 年 9 月 19 日
キャンパス計画室長 西村 幸夫

■趣旨

平成 16 年の法人化以後、キャンパス内では建設ラッシュとも言える現象が起こり、中には当時のキャンパス計画の範囲を逸脱する建設行為も散見された。このような状況に対し、キャンパス計画室では、平成 22 年度にデザインコード WG を設置し、より実効性のある規範の整備を企図し「キャンパス計画要綱」の改正を行った。

一方、本学のキャンパス計画は「要綱」を含む三層構造¹⁾を成しており、それぞれ更新期限が来ている。その最上層にある「東京大学キャンパス計画の概要」は、平成 4 年の大学院重点化構想・柏キャンパスの新規取得の時期に策定されたもので、内容的に現状と齟齬が生じている他、次頁に示す課題がある。そのため、キャンパス計画室規則 2 条の任務として「東京大学のキャンパス計画の概要」の改正・更新を行うべく、キャンパス計画大綱 WG を設置し、検討を進めている。

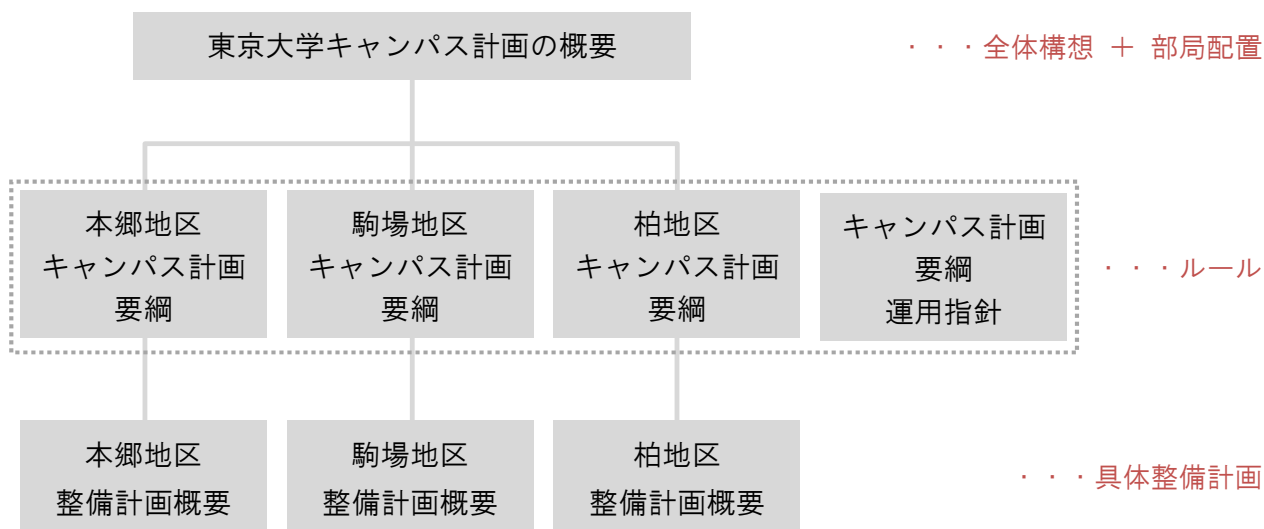


図 1) キャンパス計画の三層構造

■ “東京大学キャンパス計画の概要” の課題

- ① 現状との乖離
- ② 理念の不在
- ③ キャンパス計画の位置づけ不在・キャンパス計画体系の説明不足
- ④ 主要三極キャンパスの取り扱いがアンバランス
- ⑤ 名称の混同

■ 改正の方向性

- ◎ 名称を変更する。 「東京大学キャンパス計画大綱」
- ◎ キャンパス計画の位置づけ・理念を宣言する「前文」を追加する。
- ◎ キャンパスの基幹構造としての「3 極構造」を「バランスのよい機能分担」として再定義する。
- ◎ 3 極に連なる固有のキャンパスとして、白金台、目白台について、計画の指針を示す。
- ◎ キャンパス計画の体系を明示する。
- ◎ その他、本郷・駒場・柏の記述バランスをとり、現状と乖離する記述を改める。

■ 手続き・スケジュール

2013 (H25) 年

- 3/22 第 1 回 大綱 WG 課題の確認・論点の整理
- 4/19 第 2 回 大綱 WG 前文の草案／三極キャンパスの論点の整理
- 5/17 第 3 回 大綱 WG 「キャンパス計画大綱（草案）」の検討
- 6/21 第 4 回 大綱 WG 「キャンパス計画大綱（素案）」の決定
- 7/19、9/13 キャンパス計画室会議にて審議、報告 → 「キャンパス計画大綱（案）」
- 9/19 役員懇談会へ報告
- 9/24 科所長会議へ報告
- 10～12 月 パブリックコメント（3 ヶ月間）

2014 (H26) 年

- 1 月 第 5 回 大綱 WG パブコメで出された意見への対応
- 1, 2 月 キャンパス計画室会議にて審議
- 3 月 役員懇談会・科所長会議へ報告／役員会にて審議 → 「キャンパス計画大綱」
- 4/1 改正版の施行